



5月

にじいろだより

2020年5月1日発行

香川県指定

子ども発達支援センターこがく

新緑の青葉にすがすがしさを感じる時期になりました。
新型コロナウイルス感染の影響で、外出もままならない日々が続いておりますが、
時間は流れ、季節の移り変わりを知らせるかのように、いろいろな植物がすくすくと
育っております。

この状況が一日も早く治まるといいですね。



～支援センター移設について～

当支援センターは4月、虎岳幼稚園園庭に新築された建物に
移設しております。

保護者の皆さまや、お世話になっている方々、関係機関の方々を
お招きして紹介させていただき予定にしておりましたが、
時節柄、難しい状況です。

新しい施設の各機能につきましては、おたよりを通して、少しずつお伝えして
いこうと思います。今月は「**カウンセリング室**」の紹介です。



教育相談、発達（知能）検査を行うために、
専用の部屋を設けました。

その他、**遊戯療法**や**箱庭療法**、**描画療法**等を
できる環境も整えております

お子様の発達や保護者の方自身の悩み、
お困りごとがありましたら、お声がけください。

砂箱の中に、好きな玩具を並べて心の中の
感情や記憶を表現していく「**箱庭療法**」。

この部屋に入ってきた子どもたちは興味津々で
不思議な棚を見つめています。

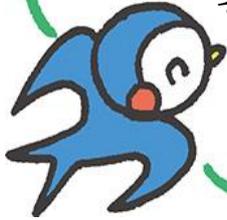
普段、砂箱にかけてあるお手製のカバーは
主任保育士 後藤先生の手作りですが、売れるのでは
ないかと思えるくらいの出来栄です(笑)。



保護者の皆さまへ

虎岳幼稚園は自主登園となっておりますが、支援センターは通常どおり開所しております。

その関係で療育時間が変更してありますので、5月の予定表の下欄を必ず、ご確認ください。



編集後記

自宅で過ごす時間が長くなると、ストレスを感じる方も多いと思います。私自身は元々、完全なインドア派なので、それほど苦痛もなく快適に生活できるはず・・・とと思っていましたが、さすがに長期間になると、いろいろなところで不都合が出てきます。

その中でも一番、辛いのは「見えない未来」。

3月には〇〇して、4月には△△があり、8月の◇◇に向けて～をしていく・・・という、今まで培ってきたノウハウが全く機能しません。



当たり前のように行っていた買物、毎月のように出かけていた県外出張、お仕事帰りのおしゃべりカフェなど全部全部なくなっていく寂しさを感じつつ、この騒動が落ち着いた時にやってくるであろう新たな騒動に備えて、今は体力精神力ともに蓄えておこうと思います。

このような時節ですので、皆さまどうぞご自愛ください。

4月20日 虎岳幼稚園園庭にて撮影

所長 岡本 静

